

Ensemble アンサンブル・コルマ

COROMA

— 第6回演奏会 —

指揮

坂入 健司郎
Kenshiro Sakairi

曲目

ハイドン
交響曲第103番 変ホ長調
『太鼓連打』

Haydn / Symphony No.103 in E flat major "Drumroll"

ブルックナー
交響曲第0番 二短調

Bruckner / Symphony No.0 in D minor

日時

2025年4月27日(日)
14:00開演(13:30開場)

場所

彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール
さいたま市中央区上峰3丁目15-1
JR埼京線与野本町駅(西口)下車 徒歩7分

入場料

1,000円 全席指定



<https://teket.jp/39/43708>
電子チケットはteket.jpにて
2025年2月15日より
発売を予定しております。

状況により、中止または延期する場合がございますので、ご来場前に当団
Facebook、X(旧Twitter)、teket等でご確認ください。

お問い合わせ先

アンサンブル・コルマ
ensemble.corma@gmail.com
090-4923-8682 [たかさわ]
Facebook: <https://www.facebook.com/ensemble.corma/>
X(旧Twitter): https://twitter.com/ensemble_corma

Ensemble アンサンブル・コロマ
COROMA
— 第6回演奏会 —

指揮

さかいり けんしろう

坂入 健司郎

神奈川県川崎市出身。慶應義塾大学経済学部卒業。13歳の時に初めて指揮台に立つ。指揮を三河正典、山本七雄の各氏に、チェロを望月直哉氏に師事。また、指揮講習会等を通じて V. フェドセーエフ、飯守泰次郎、井上道義、井上喜惟、小林研一郎各氏の下で研鑽を積んだ。

2008年には東京ユヴェントス・フィルハーモニーを結成。J. デームス、G. プーレ、館野泉など著名なソリストを迎え、一方、数多くの作品の日本初演・世界初演も行なっている。

15年、ミューザ川崎にてマーラーの交響曲第2番「復活」を指揮、注目を集めたことが契機となり、かわさき産業親善大使に就任。同年5月には、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンに出演。MOSTLY CLASSIC 誌が選ぶ「注目の気鋭指揮者」の一人となった。

16年、新鋭のプロフェッショナルオーケストラ・川崎室内管弦楽団の音楽監督に就任。朝日新聞が「旬」欄にてその活動を紹介した。

18年には東京シティ・フィルに初客演、オルフの「カルミナ・ブラーナ」を指揮し、公演を成功に導いた。同年には、マレーシア国立芸術文化遺産大学に客演



©Taira Tairadate

するなど海外での指揮活動も行なった。

20年、日本コロムビアの新レーベル Opus One よりシェーンベルク「月に憑かれたピエロ」をリリース。他にも多くの録音を発表しており、「レコード芸術」誌の特選盤に選出されるなど高い評価を得ている。

21年6月の大阪響に客演。さらに8月の名古屋フィルとの共演（東京オペラシティ）は、スタンディングオベーションの鳴り止まない熱演となり、音楽界の話題を集めた。同年、大阪フィルとも共演を果たした。22年以降にもモンテカルロ・フィル、日本フィル、新日本フィル、神奈川フィル、仙台フィル、山形響、群馬響、名古屋フィル、セントラル愛知響、愛知室内、京都市響、兵庫芸術文化セン

ター管、九州響などと共演。また、22年9月より2年をかけて大阪響とブラームスの全交響曲演奏会を敢行。

23年8月、読売日響と人気企画「三大交響曲」「三大協奏曲」で共演。24年5月には N 響と共演。「内容のある初共演」と「音楽の友」誌上で評された。

執筆、メディア出演も多く注目を集める存在となっている。

ご来場されるお客様へのお願い：

- 当日、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
- 出演者へのお花・プレゼント等の差し入れはご遠慮ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
- 車椅子席ご希望の方はご連絡ください。